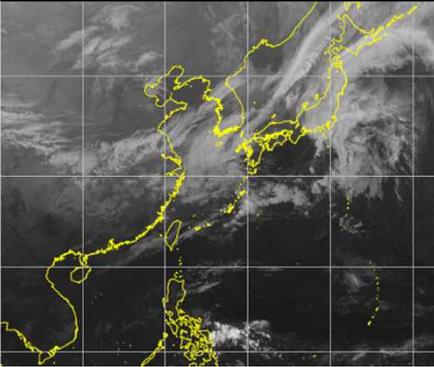


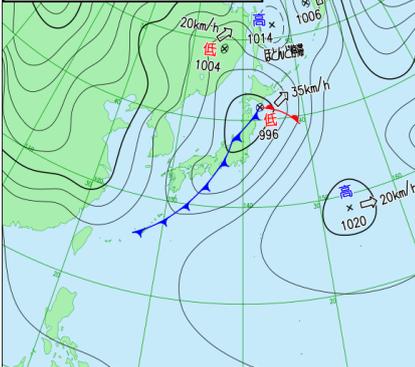
令和7年3月28日 融雪出水における防災操作の概要

- 徳山ダムの上流域には、令和6年～令和7年において管理開始以降最大の積雪(283cm)があり、3/28時点においても上流域では約125cmの積雪が残っているところに、寒冷前線の本州通過に伴い、東海地方では朝まで発達した雨雲により総雨量約30mm雨が降りました。
- この降雨の影響で、ダムへの流入量が増加し、洪水量(200m³/s)に達する融雪出水となり、合計約107万m³の水を貯留しました。

3月28日6時 気象衛星赤外線画像



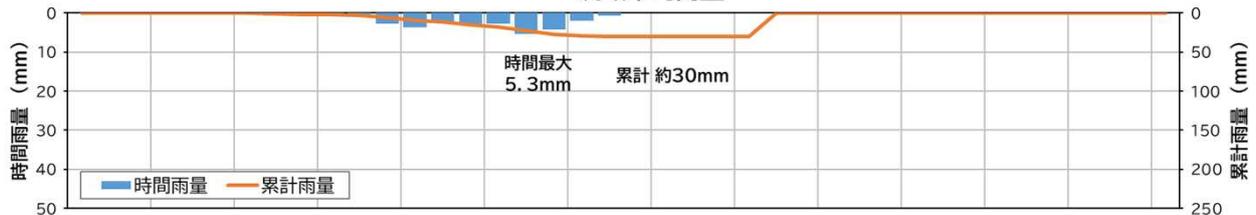
3月28日6時 天気図



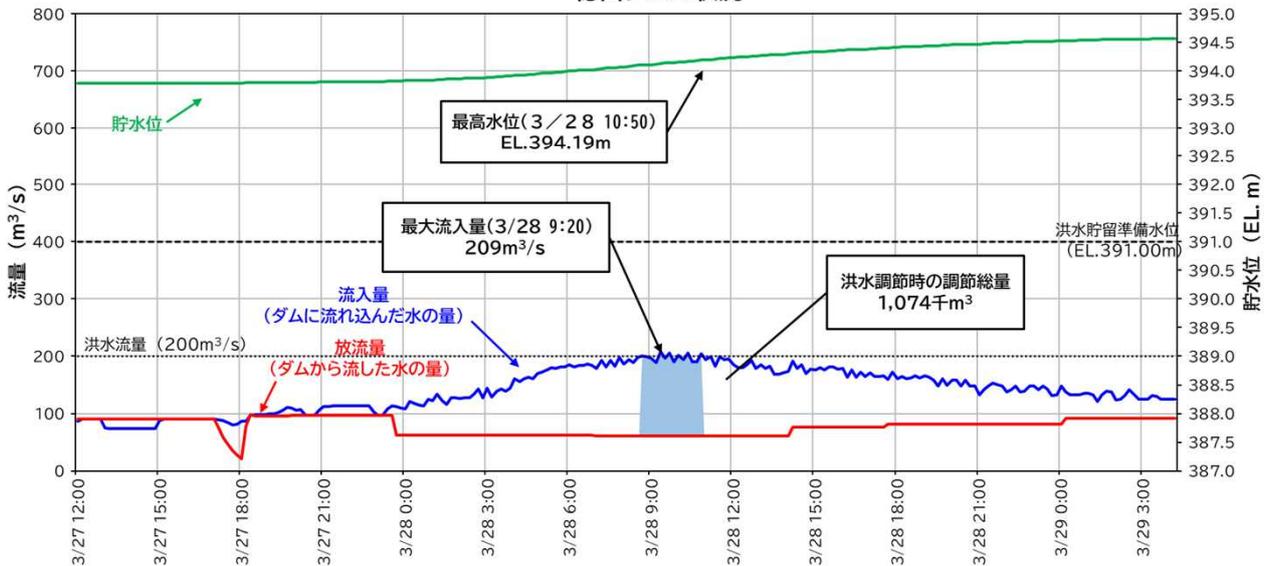
3月28日6時 レーダ雨量



流域平均雨量



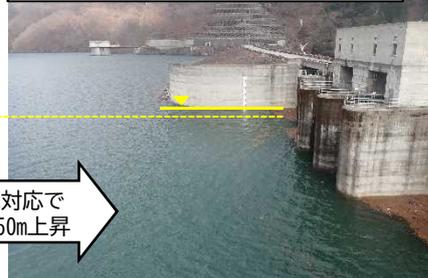
徳山ダムの状況



3月27日 9時 貯水位：EL. 393. 80m



3月28日 14時 貯水位：EL. 394. 30m



今回の出水対応で
貯水位は0.50m上昇